



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月7日
東

上場会社名 株式会社JCU 上場取引所
コード番号 4975 URL <https://www.jcu-i.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 木村 昌志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営戦略室長 (氏名) 井上 洋二 (TEL) 03-6895-7004
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	17,212	△16.9	5,384	△26.5	5,631	△23.9	3,746	△27.3
2023年3月期第3四半期	20,702	16.0	7,320	10.5	7,398	9.7	5,154	11.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,643百万円(△26.1%) 2023年3月期第3四半期 7,639百万円(29.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	146.69	—
2023年3月期第3四半期	198.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	46,888	40,881	87.2
2023年3月期	44,901	37,861	84.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 40,881百万円 2023年3月期 37,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	33.00	—	33.00	66.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△7.9	7,000	△24.6	7,000	△25.3	4,800	△20.2	188.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	27,242,106株	2023年3月期	27,235,477株
2024年3月期3Q	1,885,232株	2023年3月期	1,608,529株
2024年3月期3Q	25,542,530株	2023年3月期3Q	25,918,077株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第 3 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第 3 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、経済活動の正常化に伴い、サービス業を中心に緩やかに回復いたしました。製造業は、海外経済の減速の影響を受けたものの、輸出は緩やかに増加いたしました。企業の投資状況においては、製造、非製造業ともに増加しており、企業はデジタル化を中心に積極的な投資姿勢を維持しております。

海外では、中国において、リバウンド需要が一巡したことで、個人消費は低迷いたしました。また、世界的な経済の減速の影響を受け、製造業の生産は鈍化いたしました。欧米諸国においては、高いインフレ圧力・金融引き締めによる景気下押し圧力が強まったことにより個人消費は低迷いたしました。また、エネルギーの供給不安による資源価格の高騰、世界的な製造業の不調が継続しており、引き続き注視が必要な状況にあります。

当社グループを取り巻く事業環境は、エレクトロニクス産業において、コロナ禍の巣ごもり需要などが終息したことに伴い、スマートフォンやパソコンをはじめとする様々な高機能電子デバイス向け電子基板の需要は世界的に低水準で推移いたしました。自動車産業は日本、中国において、部品供給不足が緩和されたことにより、自動車の生産台数は増加いたしました。

その結果、当社グループの経営成績は次のとおりとなりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同期比
売上高	20,702百万円	17,212百万円	16.9%減
営業利益	7,320百万円	5,384百万円	26.5%減
経常利益	7,398百万円	5,631百万円	23.9%減
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,154百万円	3,746百万円	27.3%減

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

電子分野

中国 一部のプリント基板メーカーにおいて回復基調がみられるものの、スマートフォンをはじめとする高機能電子デバイス向けプリント基板の需要が低迷し、薬品売上高は減少いたしました。

台湾 サーバー、高機能電子デバイス向け半導体パッケージ基板の需要が低迷し、薬品売上高は減少いたしました。

韓国 半導体市場の不調が継続したため、半導体パッケージ基板の需要が低迷し、薬品売上高は減少いたしました。

装飾分野

日本 半導体・部材不足が緩和されたことにより、自動車の生産台数は増加したものの、自動車の部品構成の変更に伴う薬品需要の低下により、薬品売上高は横ばいに推移いたしました。

中国 半導体・部材不足の緩和に伴い、自動車の生産台数は増加したものの、当社が対象とする自動車部品の需要が低下し、薬品売上高は減少いたしました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同期比
売上高	18,684百万円	15,650百万円	16.2%減
セグメント利益	7,718百万円	5,955百万円	22.8%減

(装置事業)

経済活動の正常化に伴う新規投資需要の増加により、受注残高は増加しました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同期比
売上高	2,018百万円	1,561百万円	22.7%減
セグメント利益	318百万円	106百万円	66.4%減
受注高	3,748百万円	1,946百万円	48.1%減
受注残高	3,846百万円	4,376百万円	13.8%増

(その他事業)

その他事業におきましては、売上高は0百万円（前年同期比42.8%減）となり、セグメント損失は13百万円（前年同期はセグメント損失12百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,986百万円増加し、46,888百万円となりました。

流動資産は、主に現金及び預金の増加、売掛金及びその他に含まれる前渡金の増加により1,477百万円増加し、38,123百万円となりました。

固定資産は、主に工具、器具及び備品（純額）、建設仮勘定及び投資有価証券の増加により509百万円増加し、8,765百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,032百万円減少し、6,006百万円となりました。

流動負債は、主に支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少により1,072百万円減少し、5,091百万円となりました。

固定負債は、主に長期借入金が増加したものの、繰延税金負債の増加により39百万円増加し、915百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、為替換算調整勘定及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ3,019百万円増加し、40,881百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、装飾分野の自動車部品向け薬品は、半導体不足、部品不足などによる影響があったものの、長期的には微増基調で推移するものと予想されます。電子分野向け薬品は、短期的に個人消費の停滞などにより、スマートフォンやパソコン、タブレットなどの高機能電子機器の需要に影響はあるものの、長期的には高機能電子機器の普及及び更なる技術革新に伴い、半導体パッケージ基板を中心に需要が拡大することが予想されます。

このような状況を踏まえ、当社は長期的に目指すべき姿を「持続可能な成長を続けるグローバル企業」とし、事業をESG、SDGsに結び付けて経営する企業、どの国でも生き残ることができる企業としています。これを実現するために、中期経営計画（2022年3月期～2024年3月期）「Next 50 Innovation 2nd」を策定し、「コア事業の強化」、「ESG視点での経営基盤の構築」を基本方針に、取り組みを推進してまいりました。2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日に公表した第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の数値から修正等はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,180,568	25,165,722
受取手形	2,495,072	2,070,308
売掛金	5,572,841	6,120,212
契約資産	458,682	679,797
商品及び製品	1,989,142	1,363,277
仕掛品	59,469	93,623
原材料及び貯蔵品	803,745	851,029
その他	1,221,447	1,883,551
貸倒引当金	△134,871	△104,290
流動資産合計	36,646,096	38,123,231
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,443,580	3,481,368
機械装置及び運搬具（純額）	1,071,183	1,010,179
工具、器具及び備品（純額）	417,794	542,388
土地	915,500	915,500
リース資産（純額）	39,450	32,875
建設仮勘定	193,849	326,093
有形固定資産合計	6,081,360	6,308,405
無形固定資産		
その他	47,156	48,009
無形固定資産合計	47,156	48,009
投資その他の資産		
投資有価証券	1,392,752	1,691,888
繰延税金資産	313,000	288,539
その他	420,987	428,238
投資その他の資産合計	2,126,740	2,408,666
固定資産合計	8,255,257	8,765,082
資産合計	44,901,354	46,888,314

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,497,444	1,302,633
電子記録債務	899,895	988,005
短期借入金	502,884	450,000
1年内返済予定の長期借入金	251,431	187,260
リース債務	13,111	13,628
未払法人税等	1,543,045	653,615
賞与引当金	471,838	317,871
その他	984,550	1,178,610
流動負債合計	6,164,200	5,091,625
固定負債		
長期借入金	288,427	154,966
リース債務	50,207	39,920
退職給付に係る負債	105,485	122,927
繰延税金負債	136,706	288,463
資産除去債務	259,878	274,288
その他	34,722	34,722
固定負債合計	875,427	915,288
負債合計	7,039,628	6,006,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,255,334	1,266,922
資本剰余金	1,196,783	1,208,364
利益剰余金	36,778,449	38,786,755
自己株式	△4,662,889	△5,571,669
株主資本合計	34,567,677	35,690,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113,982	336,310
為替換算調整勘定	3,180,065	4,854,717
その他の包括利益累計額合計	3,294,048	5,191,027
純資産合計	37,861,725	40,881,400
負債純資産合計	44,901,354	46,888,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	20,702,728	17,212,203
売上原価	8,062,337	6,537,591
売上総利益	12,640,391	10,674,612
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,763,689	1,749,000
賞与	539,055	491,744
退職給付費用	93,263	96,356
減価償却費	317,287	342,188
その他	2,606,557	2,611,251
販売費及び一般管理費合計	5,319,852	5,290,542
営業利益	7,320,538	5,384,070
営業外収益		
受取利息	48,384	130,262
受取配当金	36,745	28,591
為替差益	433,113	133,856
貸倒引当金戻入額	1,929	39,441
その他	16,509	36,295
営業外収益合計	536,682	368,447
営業外費用		
支払利息	7,098	5,110
持分法による投資損失	439,131	37,414
支払補償費	-	27,590
その他	12,380	50,794
営業外費用合計	458,611	120,910
経常利益	7,398,610	5,631,607
特別利益		
持分変動利益	77,019	-
固定資産売却益	5,537	1,642
事業譲渡益	60,000	-
特別利益合計	142,557	1,642
特別損失		
固定資産売却損	0	94
固定資産除却損	1,666	5,184
減損損失	13,766	119,340
投資有価証券評価損	-	663
特別損失合計	15,433	125,283
税金等調整前四半期純利益	7,525,734	5,507,966
法人税、住民税及び事業税	1,828,008	1,649,376
法人税等調整額	543,599	111,816
法人税等合計	2,371,607	1,761,193
四半期純利益	5,154,126	3,746,773
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,154,126	3,746,773

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	5,154,126	3,746,773
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51,120	222,327
為替換算調整勘定	2,455,195	1,649,621
持分法適用会社に対する持分相当額	81,529	25,030
その他の包括利益合計	2,485,604	1,896,979
四半期包括利益	7,639,731	5,643,753
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,639,731	5,643,753

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当社は、2023年8月3日開催の取締役会決議に基づき、自己株式276,600株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が908,414千円増加しました。当該自己株式の取得等により、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が5,571,669千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,684,112	2,018,421	20,702,534	194	20,702,728	—	20,702,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,684,112	2,018,421	20,702,534	194	20,702,728	—	20,702,728
セグメント利益又は セグメント損失(△)	7,718,390	318,655	8,037,045	△12,946	8,024,099	△703,560	7,320,538

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ワイン製造用ブドウ・苗木の育成・販売等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△703,560
合計	△703,560

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「装置事業」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては13,766千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,650,901	1,561,191	17,212,092	111	17,212,203	—	17,212,203
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,650,901	1,561,191	17,212,092	111	17,212,203	—	17,212,203
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,955,789	106,956	6,062,745	△13,330	6,049,415	△665,344	5,384,070

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ワイン製造用ブドウ・苗木の育成・販売等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△665,344
合計	△665,344

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」において、当社の連結子会社である株式会社そらぶちファームが行う事業からの撤退を決定したことに伴い、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては119,340千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2024年 2 月 7 日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式消却に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の消却を行う理由

機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の消却を行うものであります。

2. 消却に係る事項の内容

(1) 消却する株式の種類

普通株式

(2) 消却する株式の数

300,800株

(3) 消却予定日

2024年 2 月 29 日